

Monthly Report

2017年2月号

特集 ヒヤリハット情報 を活用しよう

何かと忙しい年末、年始、運転をされていてヒヤッと
したことはありませんでしたか？

有名なハインリッヒの法則（図1）^{*1}では、1件の重
大事故の裏には、軽い事故が29件、幸い事故にい
たらなかったヒヤリハット300件が発生している
とされています。

事故予防に、ヒヤリハット情報を活用することは、
大変有効であり、国も推奨していることから、今回
はヒヤリハットを活用した交通事故防止取り組みをご
紹介します。



図1 ハインリッヒの法則

*1 アメリカのハインリッヒ氏が労災事故の発生確率を調査したもので、重大事故を防ぐための教訓として、世界の様々な労働現場において、労働者への注意喚起を促すために活用されています。

1. ヒヤリハットとは

ヒヤリハット経験は、事故になってもおかしくない状況で幸い事故にならなかった、あるいは事故を回避できたケースを表すものです。

ヒヤリハット例		
相手	自車	内 容
自転車	右折	黄信号で、急いで右折しようとしたところ、右折先の横断歩道を右側から、猛スピードで渡ってきた自転車と衝突しそうになった。

* 事故やヒヤリハットが発生する原因は複合的ですが、ドライバー側の原因をしっかりとらえることが重要です。



SOMPO ホールディングス
損保ジャパン日本興亜

2. ヒヤリハット情報の活用例

◆運転行動の見直しに！

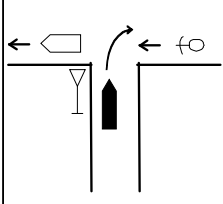
ヒヤリハット報告書を自分で書いてみましょう。（図2参照）

報告書を書くことで、その場面に潜んでいたさまざまな危険要因が浮かび上がって、危険予測能力が向上します。

ポイントは、危険要因を明確にすることに留まらず、その場面で危険を回避するには、どんな運転をすればよいか、自分の運転行動を見直して、具体的な実践目標を立てることで

◆交通環境の把握に！

ヒヤリハットマップを作成してみましょう。自宅や会社周辺の事故が多いことから、その周辺のヒヤリハット経験も多いはず。ヒヤリハットマップを作ると、どんな場所にどんな事故が発生し易いかを認知できます。ここでも予測された危険を回避するための、自分の行動を予め決めることが大事です。

		係長	担当
ヒヤリ・ハットメモ			
このメモは、交通労働災害(交通事故)の防止に役立てるものです。あなたが日常の運転業務中に「ヒヤリ」「ハット」と感じたことを、ありのままに書いてください。			
いつ	平成 X年 X月 X日 曜日 Z時 分頃 天気()		
どこで	高速自動車国道 (一般国道) その他の道路() 構内		
どんなところ	(交差点) 左・右カーブ 直線 トンネル 橋梁 その他()		
どのように	正面衝突 側面衝突 追突 工作物に激突 路外転落 その他()		
どんなふうに	(し)そうになった (さ)れそうになった その他()		
どうして	速度の出し過ぎ 信号無視 (一時不停止) 右・左折不適切 追い越し不適切 追い抜き不適切 転回不適切 居眠り 前方不注意 ブレーキ作動不良 その他()		
詳しく書いてください。	 信号のない交差点を右折しようとして一時停止を行いました。右からの通過車両をやり過ごし、左を確認し、右からの車は来ないと思い込み右折を開始したら、速度の速いオートバイが突然目の前に接近してきて、危うく接触するところでした。後続車がなかったため、急ブレーキをかけ接触事故を逃れることができました。		
原因・反省・改善したい点	(記載例: 1台が通り過ぎても、さらに通過車両が来るかもしれないと、危険予測をした運転を心がける) 通り慣れた道路を走行する際も、常に安全優先で、右を見て、左を見た後も再度右を見るなどの危険予測(かまふ運転)を必ず行います。 また、遠くに見えるオートバイや車両の速度を見誤る危険があるので、安全を確保できるまで待つという「ゆとり」のある運転を心がけます。		

(注)該当する項目に○印を付けてください。

図2 ヒヤリハット報告書例

事故やヒヤリハットの要因は様々ですが、相手の行動変容に期待するより、自分の行動を変える方が確実であり容易です。

まずは自分の取り組みから始め、職場や家庭で同様の取り組みを行い、気付きを共有することで安全運転の輪を広げましょう。



SOMPO ホールディングス

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1

ホームページ <http://www.sjnk.co.jp>

時間に余裕をもって、
「お・も・い・や・り」のある運転を！
みなさまの無事故を願っております。

エヌエスサービス（株）一同